

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援/放課後等デイサービス Olinace成田			
○保護者評価実施期間	2025年 11月 4日		～	2025年 11月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25名	(回答者数)	24名
○従業者評価実施期間	2026年 1月 6日		～	2026年 1月 21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)	
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 22日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	脳科学理論をもとにした運動療育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「動」と「静」のセットでメリハリを意識「動」と「静」の組み合わせで脳と体が成長し集中力を身に付けます。脳と体は相互関係にあります。体を動かすと脳(前頭前野)が活性化し、集中するために必要な脳の領域が元気になる。「動」と「静」の活動を交互に繰り返すことにより、興奮を瞬時に抑制する力が高まります。動と静のメリハリで、より強い抑制力を育てるため、結果的に集中する力が身に付きやすくなります。</li> <li>・数分ごとにあそびを変えて脳を刺激する脳の様々な力を切り替えながら行うことで、楽しく能力を育てることが出来ます。また、子どもも飽きずに続けられるため、集中力も鍛えられます。</li> <li>・ストーリーやイメージと運動がセットになっているハイハイをするだけでも「犬さんみたいに歩こう」など、イメージさせて体を動かすことで想像力を鍛えます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な運動研修の実施やアレンジした運動プログラムの共有</li> <li>・スモールステップで楽しく体が動かせる雰囲気を作り、積極的な参加を促していく。</li> </ul>
2	個別学習支援	ご家庭や学校での各個人の学習速度に合わせ、Olinace成田が準備したプリントや宿題を実施して、「集中する時間」を取るようにしている。また、分からない問題等については職員が教えることで学力向上を目指せるように環境を整えている。	ご家庭や学校と情報共有しながら、各家庭(各個人)のニーズで「学習時間の提供」を確保しながら支援する。やる気を引き出す声掛けを実施して、無理のない範囲で学習意欲を引き出し続けているようにしていく。
3	利用時のお子様の変化を見逃さない情報共有と環境設定	お子様の成長や自宅では見せない姿をお伝えすることで保護者の皆様安心してOlinace成田の療育活動で療育を進められるように心掛けている。また「頑張った」「素敵な出来事」等を写真印刷(カラーコピー)して状況説明することで、視覚的な思い出としても手元に残せるように工夫している。	今後も保護者様のお気持ちに寄り添い、共に成長を見守る環境を整えていく。面談期間だけでなく、いつでも療育面談が出来る環境であることを周知させて頂く。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会等の実施	面談を通じて様々な情報共有をさせて頂いているが、保護者様が一同に集まり情報共有をする場の提供が不足している。すでに横のつながりで、顔見知りのご家庭が多いことから、兄弟間のイベントを設けていなかった。	運動療育を見学できる機会や一緒に参加する機会を設定し、保護者様同士の交流の場になるように検討していく。
2	地域交流の不足	各企業様よりお子様へのプレゼント交流を中心として実施してきたが、公園遊びでは地域のお子様がいっしょやる中で遊具を共有するなどの交流をしてきたことを共有出来ていなかった。また、地域のお祭り(山車)の応援等は事業所内で行うなど、教室内での活動がメインになってしまっている。	地域のお祭りは教室の外で応援したり、今後も「地域のお店で買い物しながら交流をどんどん図るように検討していく。教室の外に出た際は、積極的に挨拶をすることを継続していく。
3	家族支援プログラム	毎月、各家庭に運動療育のプログラムの冊子をお渡し、家庭とOlinaceで共通した運動療育が取り組めるようにしていたが、お伝えする頻度が足りなかった。保護者様も参加できる地域の情報を紙ベースで視覚的に提示することが不足していた。	運動療育のプログラムを配布する際、今月のメニューを紹介しながらご家庭で取り組めることを再度周知していく。地域で催されている行事や催し物は紙ベースでお渡し、参加できる機会を増やせるように検討する。